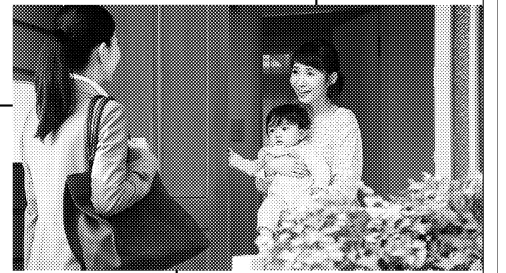
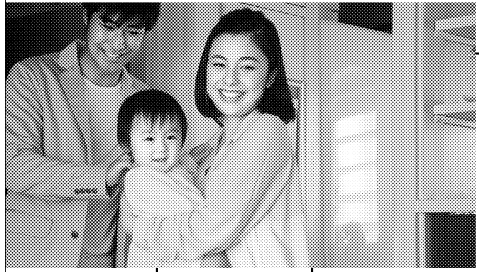


出会い、そして未来へ



お客さまの
「二生涯のパートナー」で
あり続けるために。
あなたの今を見つめること。
あなたの未来を思い描くこと。
私たち第一生命は
一生涯に渡って
お客さまをサポートし
次の世代につながる
安心を届けていきます。
第一生命はこれから
「二生涯のパートナー」として、
私たちの持ちうる全ての力で
お客さまの健やかな人生を
支え続けていきます。



一生涯のパートナー
第一生命

生保各社、海外事業を拡大

生命保険



コンサル手法の高度化の取り組みを進める動きが目立つ
(第一生命が展開する「第一生命保険ショップ」)

メイド・オブ・ジャパン

タブレット活用 コンサル高度化

て、契約者のアフターフォローを徹底したい。今の保険業界は価格と商品の二つの土俵しかないがアフターフォローの品質という第三の土俵を加えたい」と説く。

同社では14年度に始まる中期経営計画で保障の組み合わせと加入後の保障見直しの柔軟性を高め

た新商品を開発する方針を打ち出した。営業職員の定期的な訪問や新商品の発売などに応じての見直しの提案などを徹底することで他社との差別化につなげる。

生保各社が、顧客のフォローと同時に、あわせて注力するのがITの活用だ。各社はタブレット端末を活用することでコンサルティング機能を底上げしたり、手続きの利便性を高めたりしている。第一生命保険の営業職員用携帯端末「DL Pad(ディーエル・パッド)」は顧客訪問履歴の入力、見積もりの作成から動画の説明機能まで営業活動に必要なほぼ全ての役割を1台で担える。日本生命保険は12年度に営業用携帯端末「REV O(レボ)」を導入。同端末の動画を活用している営業職員が活用している職員に比べて契約件数が7割多いという成果も出ている。端末上で契約が完了できる仕組みも導入しており、12年度の契約者の95%がペーパーレスで契約している。

日本の生保会社は収益の9割以上を日本で稼ぐケースが大半だが、ここ数年は海外への出資が目立つようになってきた。2013年だけでも、明治安田生命保険がタイの生保3位のタイ・ライフ・インシュアランスに700億円を出資。住友生命保険はベトナム最大手のバオベト・ホールディングスに約320億円、インドネシアではバンク・ネガラ・インドネシア傘下の生命保険のBNI生命に約360億円を出資した。第一生命保険もインドネシアのパニンライフに約340億円出資した。

日本の生保各社が海外進出で障壁となるひとつが販売形態の違いだ。東南アジアでは現在はエージェントと呼ばれる個人代理店や銀行の窓口販売が多い。営業職員がメー

一方、海外で事業を拡大する核となる国内の事業モデルにも変化が出てきている。

第一生命保険の渡辺光一郎社長は「これまで保険は入り口(契約)段階しか見られていなかった」と指摘する。「東日本大震災の時は本当に保険金が支払われるか、ど

国内は「日本流」磨く

対面型セールス ノウハウ横展開



明治安田生命はタイの生保大手タイ・ライフへの出資を決めた(根岸秋男社長④とチャイ・チャイワソン社長)

アジア現地企業に出資

アンズ生命保険に11年に地で開催した。住友生命保険は出資先のバオベト・ホールディングスに技術支援している。保険数理や金融機関

の窓口販売、情報技術、営業職員の教育などを援助。日本で培った保険ノウハウを提供する。

また、同社では16年度までに海外事業で即戦力として活躍できる専門分野を持つ人材を現行比約3倍の100人規模に引き上げる。情報技術や商品開発、アクチュアリー(保険数理)などの領域で語学力を備えた人材を育成する。海外の出資先企業を技術支援できる人材を派遣することで提携企業との関係を深める。

日本の生命保険会社が東南アジアなどの現地企業に出資して、海外事業を拡大する動きが強まっている。生命保険の海外展開の難しさは国ごとで生活様式が異なるため、保険の販売形態が違ってくる。各社は日本で培った保険事業のノウハウを必要に応じて横展開することで市場の掘り起こしを急ぐ。一方、国内では新たな営業体制を整える。きめ細かい「日本流」の販売方式を磨くことで国内の少子高齢化が進む中、グローバルでの持続成長につなげる狙いだ。

明治安田生命



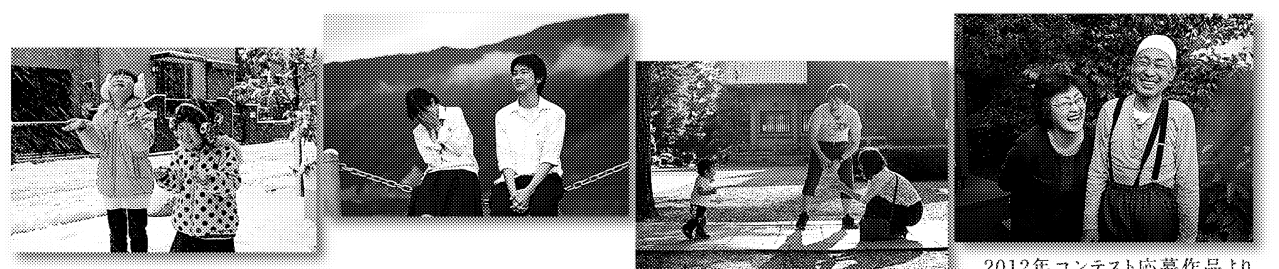
明治安田生命 2013

マイハピネス フォトコンテスト

しあわせな瞬間

「2013マイハピネスフォトコンテスト」への心あたたまるとくさんのご応募ありがとうございました。

なお、入賞作品は公式ホームページにて
2014年4月下旬に発表予定です。



2012年コンテスト応募作品より

あなたにしか写せないしあわせがある。

表彰等の詳細につきましては、当社職員、または下記事務局にお問い合わせいただくか、下記ホームページをご覧ください。

マイハピネス フォトコンテスト事務局／〒134-0003 東京都江戸川区春江町5-10-12 (受付時間) 月～金 10:00～17:00 ※祝日を除く

TEL: 03-5679-6475

www.my-happiness.com